

1/24

宮崎県日南市へ雪のプレゼント

昭和62年から交流が行われている宮崎県日南市へ雪のプレゼントをするため、日南小1年生が学校裏に積もった雪を発泡スチロールに詰めました。



この事業は日南町商工会の事業として毎年行われており、今年は日南市の桜ヶ丘小学校へ約100キロの雪が贈られました。参加した児童は「フワフワでかわいい部分を送りたいな」と日南市の子どもたちに思いを馳せながら雪を集めていました。

雪のプレゼントを受け取った桜ヶ丘小の1、2年生の児童たちは雪を触るのが初めてという子も多く、早咲きの桜の下で雪遊びを楽しんだとのこと。



桜ヶ丘小の児童たち

2/4

祝 緑十字銀章受章!

多年にわたり交通安全活動に尽力し、功績をあげた交通安全功労者や優良安全運転者に対し、警察庁長官と全日本交通安全協会会長の連名によって贈られる交通栄誉章において、吉澤晴美さん（上石見）が緑十字銀章を受章されました。

吉澤さんは、鳥取県交通安全協会の石見支部長、日野川地区交通安全協会副会長を歴任され、現在は日野川地区交通安全協会会長に就任されています。受章にあたって「運転者だけではなく、交通弱者も含めてお互いの気持ちを考えた交通安全を目指し、その機会を作ってきた。今後も地道な活動を続けていきたい」と話されました。



1/19

山の上保育園「クレパスで遊ぼう」

山の上保育園では、地域の方と触れ合いながら色々なことを教えてもらう機会を定期的に設けており、今回はその事業の一環としてクレパスで遊ぶ体験をしました。園児たちは、クレパスで色を塗り、その上から絵の具で色を重ねる「はじき絵」や、カラフルなクレパスで塗った上に黒のクレパスを塗り重ねたものを削って描く「スクラッチ」に挑戦しました。それぞれが思い思いに色を塗ったり色んな模様を削ったりし、一人ひとりの個性が出た作品が出来上がりました。



1/31

伊藤忠エネクス(株)から 企業版ふるさと納税

石油製品販売事業等を営む伊藤忠エネクス(株)(東京都千代田区)から企業版ふるさと納税をいただきました。企業版ふるさと納税とは、自治体の実施する地方創生や人口減少等の課題に対して民間企業が寄附を行い、その資金を活用して自治体の課題解決や企業と自治体のパートナーシップの構築を目指すものです。この度の寄附は、SDGs 未来都市である日南町が取り組む環境保全活動が一定の評価を得たことによるものです。いただいた寄附金は、「SDGsによる持続可能な共生・協働の森整備事業」による新植活動に活用させていただきます。

伊藤忠エネクス(株)からは、「日南町は豊かな森林や人とのつながりを大切にしながら、SDGs 未来都市として第一次産業の活性化や、町の広域を占める森林の保全・有効活用事業に先進的に取り組まれています。特に、『SDGsによる持続可能な共生・協働の森整備事業』は当社グループの社会貢献活動方針の3テーマ『環境保全』『次世代育成』『地域貢献』のすべてにあてはまることから、ぜひ日南町の活動を支援いたしたく寄附を決めさせていただきました」とメッセージをいただきました。

